

7 月 23 日：“ビン” 関連銘柄のお陰で反発

火曜日の株式市場はビン関連銘柄の上昇によって反発した。

VN 指数は 0.76% 上昇し 989.46 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1 億 8500 万株で売買代金は 4.7 兆ドン（2 億 100 万ドン）ほどであった。

指数は月曜日に 0.03% 下落し 982.04 ポイントで引けていた。

VN30 指数は 0.98% 上昇し 888.26 ポイントで取引を終えた。30 銘柄の内の 19 銘柄が上昇して取引を終えた。

3 つのビン関連銘柄であるビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ビンコムリテール（VRE）がすべて上昇した。VIC は 2.8%、VHM は 1.4%、VRE も 1.6% 上昇した。

その他の大型株ではペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、軍隊商業銀行（MBB）、モバイルワールドインベストメント（MWG）などが大きく上昇し、VN 指数を支えた。GAS は 1.5%、MWG は 2.3%、MBB は 2.3% と大きく上昇した。

セクターでは大きく明暗が分かれていた。不動産セクターはビンググループの上昇のお陰で 1.86% 上昇、小売りセクターもフーニユアンジュエリー（PNJ）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、デジワールド（DGW）の上昇に支えられ 2.03% 上昇した。

一方、ベトナム投資開発銀行（BID）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ベトコムバンク（VCB）などの冴えない動きによって銀行セクター指数は 0.12% の下落だった。

ホーチミン取引所で外国人投資家は 6 営業日連続の買い越しで 460 億ドンほど買い越した。

バオベト証券によると、VN 指数は今後も上昇が見込まれている。

同社は「VN 指数は外国人投資家の買い越しに支えられ 992-993 ポイントの抵抗線に向かって動くだろう。1000 ポイント付近の強い抵抗線まで上昇する前にこのレベルで売り圧力に見舞われるだろう」と語った。

「第二四半期決算の発表が始まっており、セクターごとに動きがばらばらになると思われる。銀行は短期的には上昇トレンドを維持すると思われ、大型株の VIC,VHM、VRE、FPT、MWG などは上昇し、今週も注目を集めることになるだろう」と加えた。

また、石油ガスセクターには良い兆候が見られていると同社は語る。

株式への投資比率は 50-60%を維持するべきで、投資比率の高い投資家は 992-993 ポイント付近で比率を減らすことを考えるべきである。

そして、大型株や第二四半期決算の良かった銘柄が調整した時に押し目買いをすることによって利益を狙うべきだと同社は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.05%下落し 106.71 ポイントで取引を終えた。

出来高は 2840 万株で売買代金は 4160 億ドンであった。

同指数は月曜日には 0.29%下落し 106.76 ポイントで引けていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。